

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立美里小学校防球ネット等整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市美里地内						
補助事業の成果の目標	<p>美里小学校校舎は、危険改築のため旧屋外運動場に新たな校舎を整備したことに伴い、平成26年度に屋外運動場の整備を旧校舎跡地に行った。今年度は、校外へのボール飛び出しを防ぐため、屋外運動場に防球ネット等を整備し、児童生徒が体育授業や休み時間及び放課後の球技活動の場として使用できる環境を整える。</p> <p>(参考指標) 屋外運動場を使用する授業及び行事予定回数:1,170回</p>						
補助事業の内容	防球ネット 一式 バックネット 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 37,584,000	円	円	円	円	円 37,584,000
	交付金額	33,525,000					33,525,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、4月、5月にはラグビーやサッカー、6月にはキックベースボールや三角ベースボール等、体育授業や休み時間、放課後を利用しての球技活動が安心して行えるようになった。今後も年間計画により屋外運動場使用状況を確認する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 防球ネット及びバックネットの整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民及び保護者への周知を図った。</p> <p>① 工事看板 ② 学校だより</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、防球ネット及びバックネット施設の維持管理を適切に行い、子ども達が安全及び快適に利用出来るような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立総合運動場体育施設物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立総合運動場体育施設(沖縄市陸上競技場および沖縄市武道館)について、大会時の運営や講習会、会議などで利用できる会議室を有しているが、その会議室で現在使用している椅子は昭和61年に購入したものであり、サビによる腐食や座席部分の歪み、背もたれ部分の破損など老朽化による劣化が発生しており、施設利用に影響を及ぼしている。このため、会議室の椅子を整備し、大会時の運営や講習会、会議などで利用できる環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>陸上競技場:スタッキングチェア(100台)、チェアポーター(4台) 武道館:スタッキングチェア(80台)、チェアポーター(3台)</p>						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	2,484,000					2,484,000
	交付金額	2,484,000					2,484,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより大会時の運営や講習会、会議などで利用できる環境の改善が図られた。また、整備後にアンケート調査を実施した結果、利用者の約95%が利用改善を感じたという結果となっており、事業目的を達成できたと評価できる。</p> <p>地域住民への周知については購入備品への記載及び本市ホームページへ掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した会議室利用ができるよう適切に管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立中の町小学校備品購入事業						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市上地地内						
補助事業の成果の目標	本小学校の特別教室で使用されている机・椅子等は約26年経過し、老朽化及び破損が著しく、授業に支障を来している。 このため、特別教室の机・椅子等を更新し、授業を安定的に行える環境を整備する。						
補助事業の内容	特別教室備品 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	14,868,043					14,868,043
	交付金額	8,000,000					8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 物品が整備されたことにより、授業を安定的に行える環境が整えられた。また、学校関係者へアンケートを実施したところ、整備された物品に対して満足しているとの回答が得られ、児童に対して円滑な授業を行うことができている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により学校関係者及び地域住民への周知を図った。 ① 物品へ記載 ② 各学校だよりへ掲載 ③ 各学校ホームページへ掲載</p>						
事業の改善策及び今後の対応	授業を安定的に行える環境を整備するため、経年劣化した備品を中心に順次更新する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立陸上競技場物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市陸上競技場について、(財)日本陸上競技連盟の1種公認陸上競技場となっている。その1種公認競技場として検定を要する必備器具の一つに写真判定装置があり、本市においては平成18年度に導入し陸上競技大会で使用してきた。しかし、導入後8年以上経過し機器に動作不良が発生するようになり、競技運営に影響がでている。</p> <p>また、陸上競技大会時に競技者控え場所などで使用する長椅子について、現在26台保有しているが不足しており、競技者に不便をかけている。今回、老朽化したシステムの入替と、不足している競技者用長椅子を購入することにより、市陸上競技場の環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	競技者用長椅子 20脚、長椅子運搬車 1台 陸上運営システム 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,443,200					5,443,200
	交付金額	3,697,000					3,697,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより陸上競技大会運営時の環境改善が図られた。また、整備後に大会実施団体へアンケートを実施した結果、利用改善を感じたという結果となっており、事業目的を達成できたと評価できる。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を、購入備品及び本市ホームページへ記載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した陸上競技大会運営ができるよう適切に管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市

事業評価書

補助事業名	道路維持補修用車両購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市仲宗根町地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、当市のダブルキャブダンプ車の保有台数は2台となっているが、現在の保有台数では道路の維持管理業務が十分に行えていない状況である。</p> <p>今回ダブルキャブダンプ車を購入することで市内全域における道路維持管理業務のスムーズな対応を図り、より良い道路の安全確保を目標とする。</p>						
補助事業の内容	道路維持補修用車両 1台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 3,499,200	円	円	円	円	円 3,499,200
	交付金額	3,499,000					3,499,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により車両を購入したことで市内全域における道路維持業務をスムーズに行えるようになった。 本車両を導入してからの稼働率は100%であり、走行距離は1,139km、1日当たりの平均走行距離は約24kmとなっており、市内全域における道路の維持管理業務に大きく活用されていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本道路維持補修用車両が特定防衛施設周辺整備調整交付金により購入されている旨を車体に記載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	本事業によって購入された車両については、今後定期的に点検及び整備を行い、車両を適正な状態に維持することに努め、安全な活用を行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						